

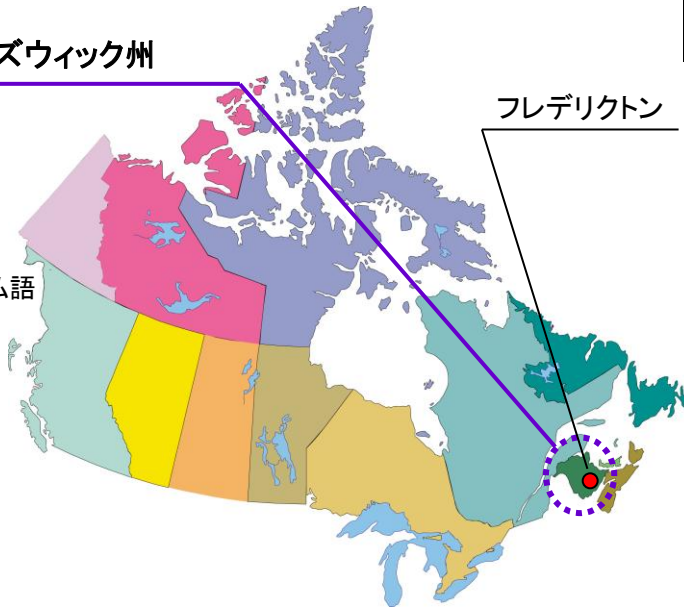
ニューブランズウィック州情勢

令和7年10月現在
在モンリオール総領事館

ニューブランズウィック州

面積: 約7万3千km²
(カナダ全土の約0.7%)
人口: 約86万人
(2025年)
州都: フレデリクトン
州の公用語: 英語と仏語

カナダ



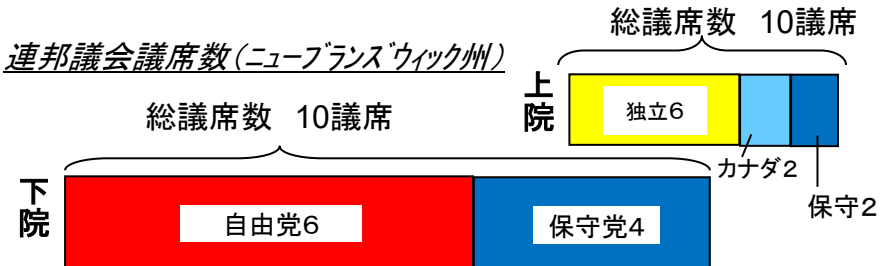
ニューブランズウィック州政治情勢

副総督: ルイズ・アンボー 第33代副総督(2025年1月就任)
州首相: スーザン・ホルト 第35代首相(自由党)(2024年11月就任)

現在の州議会議席数(全49議席)



連邦議会議席数(ニューブランズウィック州)



日・ニューブランズウィック州関係

1 在留邦人・日系人

日系人数 440人(2021年国勢調査)※日本に起源有りと回答した人数

2 対日貿易(2024年)

対日輸出額 58百万加ドル(カニ、ロブスター、泥炭等)(10位)

対日輸入額 48百万加ドル(重機、鉄鋼スラグ、タイヤ等)(18位)

3 最近の要人往来

2016年 10月 ギャラン首相

4 地方交流・姉妹都市提携

なし。

5 日加公館

日本: なし(在モンリオール総領事館管轄)

カナダ: なし

ニューブランズウィック州経済情勢

経済指標

名目GDP: 470億加ドル(2023年)(カナダ全体の1.6%)

実質GDP成長率: 1.6%(2023年)(カナダ全体: 1.5%)

失業率: 7.0%(2024年)(カナダ全体: 6.3%)

日系企業数: 9社(2024年10月時点)

主要産業

IT産業: サイバーセキュリティ、金融。

サービス産業: 英仏語が公用語であるバイリンガル州の強みを生かしたビジネスサービスを提供。

農林水産: ロブスター、ズワイガニ、ジャガイモ、木材等

石油: カナダ最大の石油精製所がセントジョンに所在。石油が州の輸出入の半分を占める

原子力: オンタリオ州を除きカナダ国内唯一の原子力発電所が稼働中。小型モジュール炉(SMR)も開発中。